

# ジェイアールバス東北本部

第4号 2018年10月4日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内  
NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983  
発責：勝山謙治 編集：情宣部

バス東北本部申1号申入

## 【安全・安定輸送の確保を目指し、 職場の不安解消を求める申し入れ】

JR東労組は、18春闘に於いて情勢認識を見誤ったことを反省し、健全な労使関係を築くための新執行体制をスタートさせました。

そのような中、レールでは安全・安定輸送を脅かす列車妨害が相次ぎ、悪質なマスコミは内部犯行説まで流布しています。

2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されますが、バス事業者として、より安全で安定した輸送の確保を労使で創り出すことにより、大会の成功に向けて貢献するべきと考えます。そのためには健全な労使関係の構築を基に、風通しがよく安心して働ける職場が求められています。

一方で職場では試験や、昇進・昇格、契約社員には正社員合格などを理由にした脱退懲慥とも捉えられる事象が発生しており、面談などで不安な気持ちを抱えたまま業務に就いているとの悲鳴とも言える声が上げられています。

従って、労使が真剣に向き合い、職場の不安を解消し、安全・安定輸送をつくり出すために下記の通り申し入れますので、会社側の真摯な回答を要請します。

### 【申し入れ項目】

1. 2020年東京オリンピック・パラリンピックの成功に向け、職場の不安を解消し、安全・安定輸送を創り出すことを労使の共通認識とすること。
2. オープンショップ制の原則に則り、所属組合によって試験・昇進・昇格、契約社員の社員化について差別を行わないこと。
3. 組合加入を理由とした不利益な取扱いを行わないこと。また、加入にあたっては、組合の運営に介入しないこと。

バス東北本部では、2018年8月9日、バス東北会社に申し入れを行い、10月9日に団体交渉を行います。9月10日に開催した分会代表者会議にて周知し、各分会の事象など報告を求めていました。各東労組組合員が安心して「安全運行に集中」出来るよう団体交渉を行いますので、各分会で職場の声を集約しバス本部まで連絡をお願いします。